

(社)全国中央市場青果卸売協会・食の信頼性向上自主行動計画

全国各地の主要な卸売市場で卸売業務を行う会員青果卸売会社は、日々、量販店、専門小売店、外食産業等の皆様に様々な種類の新鮮な青果物(野菜・果実)を安定的かつ効率的にお届けするなど、我が国の青果物流通の基幹を担っています。このことを通じて、消費者の皆様の健全な食生活を支え、また、生鮮の多様な食材を嗜好する我が国の食文化を支える役割も果たしています。

私たち青果卸売業界は、このような自らの役割を強く再認識し、引き続きその取扱う食品の安全や品質を確保し、買受人や消費者の皆様から信頼され続けるよう、次のとおり必要な情報の提供・発言、相談対応、行政機関との連携等を行う役割を果たします。

会員青果卸売会社に対して「食品事業者の5つの基本原則」の周知を図るとともに、同基本原則に基づき会員が買受人や消費者の皆様からの信頼を確保・向上するために行う各種の取組を支援します。

専門家によるセミナーを開催することなどにより、会員に対して表示の適正化、品質管理の向上に向けて必要な支援を行います。

総会や理事会等の際にセミナー等を開催することなどにより、会員に対してコンプライアンス体制の構築の必要性について継続して周知徹底を図ります。

買受人や消費者の皆様に対して、青果卸売業界としての取組や食品に関する適切な情報を提供します。

業界としての信頼性向上に向けた取組の中で明らかになってきた諸課題については、開設者、農林水産省等の行政機関、関係事業者と連携して、解決に向けて取り組みます。

平成21年10月21日